

(別紙4(2))

目標達成計画

事業所名 グループホーム 大清水

作成日: 平成26年10月9日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2(2)	地域とのつながりを日常目標として、地域主催の第1回トレーニングの会や仲間サロンの集いに参加していきます。(毎月)しかし、地域住民の方が来所することを嫌がります。	いつでも開かれたグループホームとしてどなたでも気軽に遊びに来ることができるようにしていきます。	地域の活動に参加させていたたい方を中心に多くの方と交流し、又利用者と同じ立場への散歩の際には言葉交わして交流をほかにたい。(時々していきます)	12ヶ月
2	4(3)	家族の高齢化とキーパーソンの急減があるため、限られた家族の方となっております。全般的には家族の参加が難しい状況にあります。	家族の諸事情が異なりますが、できるだけ参加していただくようにしていく。	曜日、時間等を考慮して、家族の負担がなるべく減り、話しをする時間を持つようにしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。